



# LOD Challenge 2022

Linked Open Dataチャレンジ Japan 2022

パートナー企業・団体募集のご案内

LODチャレンジ2022実行委員会  
実行委員長 古崎 晃司

オープンデータの公開と活用に関する取り組みを表彰する日本初のコンテスト「Linked Open Dataチャレンジ Japan(略称:LODチャレンジ)」は今年で開催12年目を迎え、国内最大級のオープンデータ活用コンテストとして広く認知されるに至りました。

昨年度開催した「LODチャレンジ2021」では、2021年8月16日から2021年12月15日の募集期間で59作品ものご応募を頂きました。詳細は「【開催報告】LODチャレンジ2021オンライン授賞式シンポジウム(<https://2021.lodc.jp/awardSymposium2021Report.html>)」をご参照下さい。

今年度開催の「LODチャレンジ2022」では、引き続き「データ」を中心とした様々な取り組みを応援し、データを中心としたコミュニティ形成を目指します。例年と同様にデータ活用の幅が広がるような分野のテーマ賞を設け、データを活用する技術を持つ人材の発掘と教育により一層注力してまいりたいと考えております。つきましては、以下の内容を御高覧頂き、LODチャレンジ2022へのご支援を賜われますようお願い致します。

- LODチャレンジ2022実施スケジュール(予定)
- 作品応募受付:2022年6月12日～2022年10月2日
- 受賞作品選考・結果発表:2022年10月～2022年11月
- 授賞式:2022年12月開催予定

※作品応募受付期間中には、セミナー等のイベント(連携して開催するものも含む)の開催も予定しています。

## ■ 表彰予定賞

### 【最優秀賞】

部門を横断して全応募作品の中で特に優れた作品

### 【部門賞】

各部門で優れた作品

### 【テーマ賞】

特定のテーマについて優れた作品を審査委員会にて取り上げます

## ■ 実施体制

主催:Linked Open Data チャレンジ Japan 実行委員会

- 審査委員長  
武田 英明(国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系 教授)
- 実行委員長  
古崎 晃司(大阪電気通信大学情報通信工学部 教授)

## ■ パートナー条件と特典

パートナー条件	1. LODチャレンジ参加者にデータセット、アプリケーション開発環境、データセットの公開基盤等をご提供頂きます※1 2. ご提供頂くリソースは、2023年3月31日まで無償にて利用可能とさせていただきます※2
特典1: 公式サイトへの ロゴ画像掲載	1. 掲載ロゴサイズ(140×140pix)
特典2: パートナー賞の設置	1. パートナー様が選出された作品を表彰いたします 2. 賞品をご用意頂く必要がございます

※1ご提供頂くデータセットおよび基盤の利用条件/権利規定等につきましては、パートナー様にてご指定頂けます。ただし、LOD チャレンジ応募者に対しては、少なくとも LOD チャレンジでの利用範囲内においては無償利用を可能とすることを前提とさせていただきます。

## ■ お申込み方法

以下の必要事項をご記入の上【[office@lodc.jp](mailto:office@lodc.jp)】宛にメールにてご連絡ください。

申し込み確認後、実行委員会事務局より折り返しご連絡させていただきます。

- 貴団体/企業名:
- 御担当者氏名:
- 御担当者部署名:
- 御連絡先住所:
- 御連絡先メールアドレス:
- 掲載用ロゴ画像(140×140pix):
- リンク先URL※:

※公式サイトからのリンク先になりますので、提供いただくリソースの説明など、応募者にとってわかりやすいリンク先をご指定ください。

## ■ お問い合わせ先

※お問い合わせにつきましては下記メールアドレス宛にいただければ幸いです。  
Linked Open DataチャレンジJapan実行委員会 事務局

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 国立情報学研究所 武田研究室

電話番号: 03-4212-2543

メールアドレス: [office@lodc.jp](mailto:office@lodc.jp)

公式サイト: <http://lodc.jp>

Twitter: [@LodJapan](https://twitter.com/LodJapan)

Facebookページ: <http://www.facebook.com/LOD.challenge.Japan>